

口永良部島

概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態が続きました。

地震・微動活動の状況

A型地震は1日に0～8回で推移し、10月の回数は52回(9月:33回)でした(図1、図3)。また、B型地震は4回(9月:10回)と少ない状態で経過しました(図2、図4)。火山性微動はありませんでした。

機動観測の状況

10月16～21日にかけて機動観測を実施しました。新岳火口北西側で最高温度は71.1、噴気量は少なく高さ30m程度でした(赤外熱映像装置による撮影は今回が初めてです)(図6)。

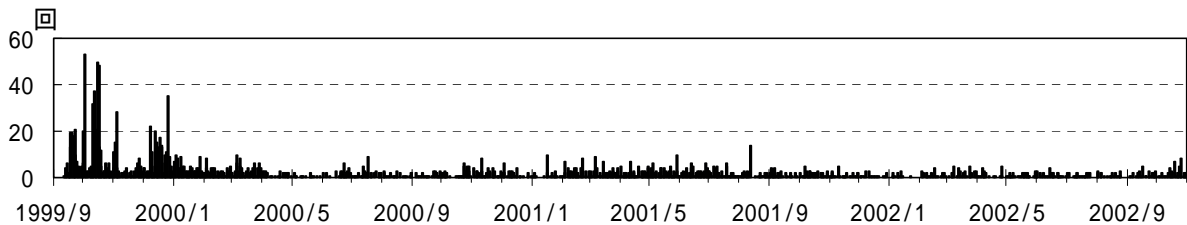


図1 A型地震日別地震回数(1999年9月12日～2002年10月31日)

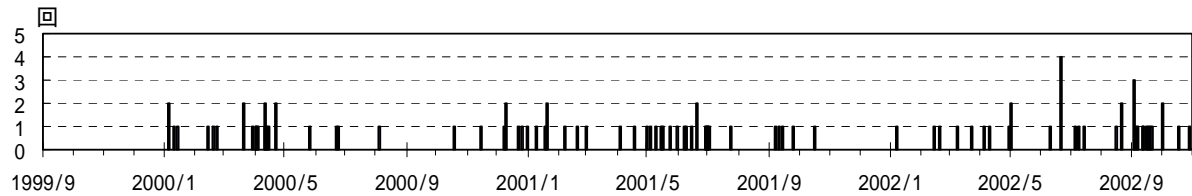


図2 B型地震日別地震回数(1999年9月12日～2002年10月31日)

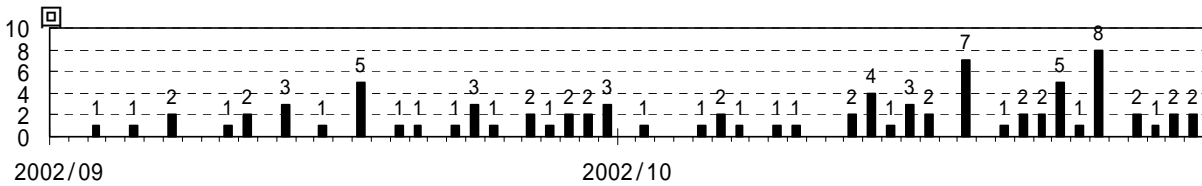


図3 A型地震日別地震回数(2002年9月1日～2002年10月31日)

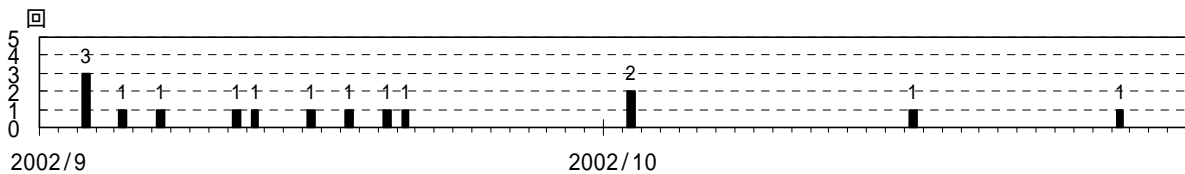


図4 B型地震日別地震回数(2002年9月1日～2002年10月31日)

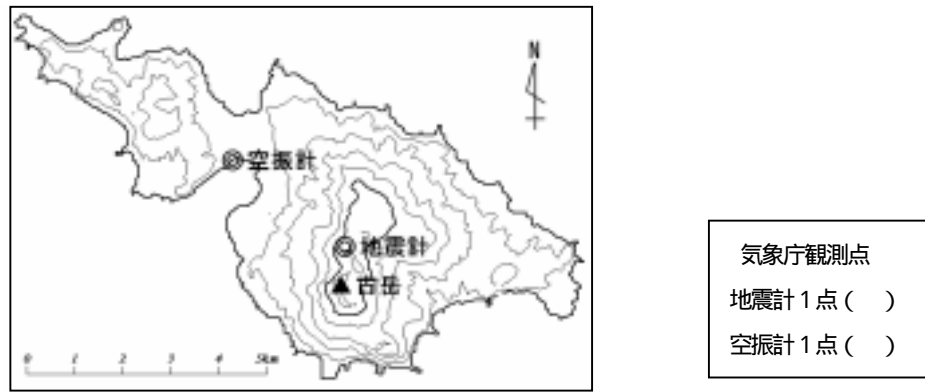


図5 観測点位置図

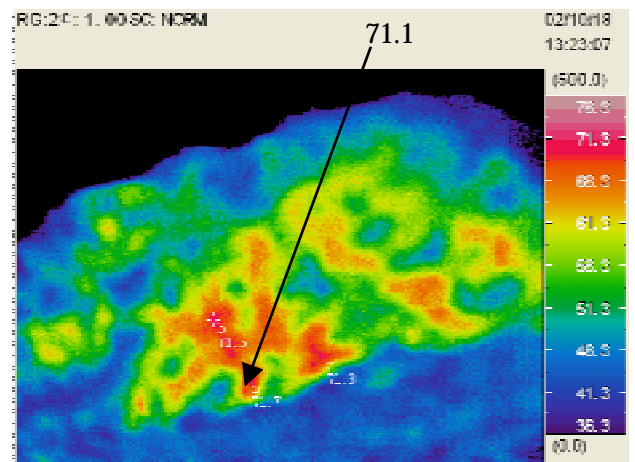


図6 新岳火口北西側の可視画像と熱画像
(約 20m の地点より撮影)

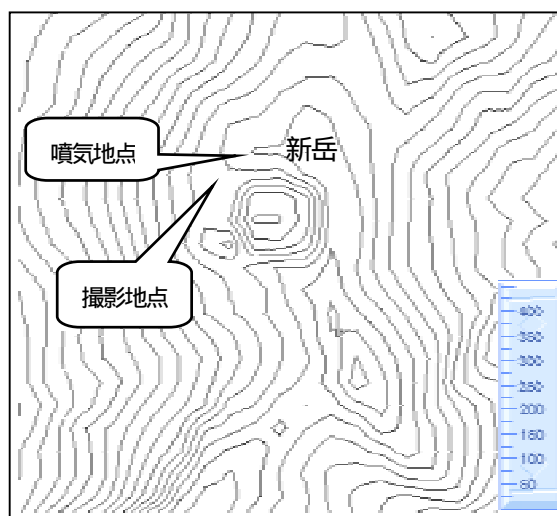


図7 熱観測位置図